

飯能市上名栗 人見入ボルダー

実家から帰京し、猛暑の疲れもあって数日だらだらと過ごしていたが、近場のどこか涼しい場所でボルダリングでもと思い考えたところ、今年は早々と梅雨明けし沢筋のボルダーも乾きが良いと予想されたので、梅雨の前に掃除した名栗の人見入ボルダーに行ってみることにした。

ボルダーの高さは5m程あるが、課題は実質2.5m程。岩質はチャートで、スタート部分が少し脆いが、全体的にはしっかりしている。

夏季のトライであったが、今年は雨が少なく、そこそこよく乾いていた。例年なら多分もっと湿気が高く結露が酷いのではないだろうか。

アクセスは、車利用で、飯能市上名栗の人見まで来たら、旧道から人見入林道に入る。ダートだが工事用の車が入るのでオフロード車でなくても問題ない。暫く林道を走ると、車止めがあり、鍵が掛けられたゲートがあるのでその手前の沢側のスペースに駐車する。昔、このゲートはなく、上流の「人見入の岩場」の開拓をしたことがあるが、現在このゲートから一般車は入れない。

アプローチは、駐車スペースから少し林道を戻ると、沢の対岸にボルダーが見えるので、踏み跡を下る。

《課題紹介》

現在課題数は、未解決の課題がM氏により登られたため(赤ラインの左の前傾フェイス。トポにラインは入っていない)6本ある。

赤ラインは左手で1手目をとったら、右手で右上のリップのホールドをとる。

黄色ラインは左手をクラックの縦ホールドからリップ付近のホールドへと飛ばしていく。

青ラインは下の石に腰かけてスタート。ムーヴは易しい

オレンジラインは腰を下ろした状態で壁に足を置き、両手のサイドプル気味のホールドで身体を引き上げるがその1ムーヴが厳しい。

水色ラインは下地が傾斜地で岩があるので注意。

